

お喜びします！

# 〈東邦〉 なるほどガイド

東邦銀行

平成17年度中間期(9月)

103期 営業の中間ご報告／ミニディスクロージャー誌

2 0 0 5   T O H O   N A R U H O D O   G U I D E



こころときめいてくらしがやいて。

東邦銀行

# ごあいさつ



皆さまには、日頃より東邦銀行をご利用、お引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

さて、わが国経済は、国内民間需要に支えられ総じて景気回復基調で推移しておりますが、当行が主たる経営基盤としている福島県内の経済においても、個人消費の低迷等、一部に厳しい状況があるものの、生産活動や雇用情勢も改善傾向にあり、緩やかな持ち直しの動きが続いております。

一方、私ども金融界は、今後予定されている郵政民営化という大きな変革、各種規制緩和による新たなビジネスへの対応、また、「個人情報保護法」施行に伴う更なる情報管理の徹底、社会的責任が高まる中での法令遵守態勢の強化等、従来とは異なった経営環境に柔軟に対応できる態勢の整備、充実が求められております。

こうした中で、当行は、「収益強化型ビジネスモデルの確立」「資産内容の健全化促進」「経営インフラの再構築」「リレーションシップバンキングの機能強化」を経営目標に掲げるとともに、リスク管理体制や内部統制機能の高度化によるコーポレート・ガバナンスの強化を目指した中期経営計画「TOHO変革ビジョン2003」に取り組んでおります。

本計画のメインテーマである「高収益体質への自己変革」を成し遂げ、お客さま・地域からの信頼に応え、市場・株主の皆さまからも高く評価される「21世紀のベスト・リージョナルバンク」を追求してまいります。

東邦銀行は、今後とも、多様化・高度化するお客さまのご要望にお応えするため、より質の高い金融サービスの提供に努めますとともに、皆さまとともに歩む地域のリーディングバンクとして、地域社会の持続的発展に貢献してまいります。

平成17年12月 取締役頭取 **瀬谷俊雄**

## プロフィール

平成17年9月30日現在

設 立	……	昭和16年11月4日
本店所在地	……	福島市大町3番25号
店 舗 数	……	本支店116(県内108、県外8)
資 本 金	……	186億84百万円
従 業 員 数	……	1,968人
総 資 産	……	28,302億円
預 金	……	24,671億円
貸 出 金	……	18,353億円

## 目次

- 2 ● 中間決算ハイライト
- 3 ● 東邦銀行の考え
- 4 ● 東邦銀行の計画
- 7 ● 地域貢献
- 10 ● 損益の状況
- 11 ● 不良債権への取組み
- 12 ● 総預金と貸出金の状況
- 13 ● 17年度中間決算のご報告
- 15 ● グループの17年度中間決算のご報告
- 17 ● THE TOHO BANK NOW
- 18 ● 株式についてのご案内・役員

# 中間決算ハイライト

17年9月期当行はさらに収益性・健全性を高め、  
皆さまから高い信頼を得ています。

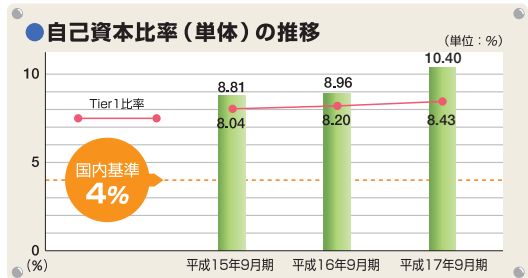


## 自己資本比率 (単体)

銀行の健全性をあらわす自己資本比率は10.40%となり、  
国内基準の4%を大きく上回っています。

銀行経営の健全性を測る上で重要な指標  
となっている自己資本比率 (単体) は  
10.40%となり、国内基準の4%を大き  
く上回っています。

また、Tier1比率 (コアの自己資本比率)  
においても8.43%と高い水準を確保し  
ています。



### ●自己資本比率●

自己資本比率は銀行の信用度、健全性を示す重要な指標です。海外で業務を営む銀行は8%以上 (国際統一基準)、当行のように国内のみで業務を営む銀行は4%以上 (国内基準) を維持することが義務づけられています。

### ●Tier1比率●

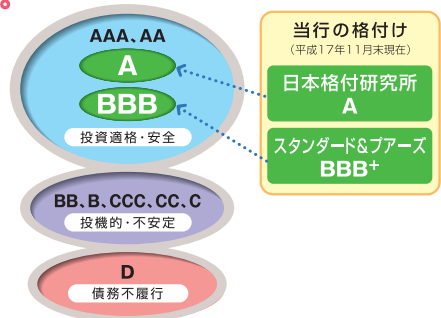
自己資本比率における自己資本は、資本金、資本剰余金、利益剰余金の基本的項目 (Tier1) と、一般貸倒引当金等の補完的項目 (Tier2) とに区分されます。Tier1比率は、補完的項目 (Tier2) を除くコアの自己資本比率と言えます。

## 当行の格付け

投資適格水準との評価を得ています。

経営の健全性と安定性に関しては客観的な評価が大切です。「格付け」は、利害関係のない第三者である格付機関が企業の信用度や債務履行能力等を簡潔な記号で表したものです。最近では、企業の安全性を客観的に評価した指標として、広く知られるようになっております。

当行は、日本の代表的な格付機関である日本格付研究所から「A」の長期優先債務格付けを、また国際的な格付機関であるスタンダード&プアーズ社より「BBB+」の長期発行体格付けを取得しており、いずれも投資適格水準となる評価を得ております。



## 地域金融機関としての役割・使命

「地域を見つめ、地域とともに歩み、総合的な金融サービスをもって「ふくしま」の発展とお客さまの豊かな暮らしづくりのために力を尽します。」

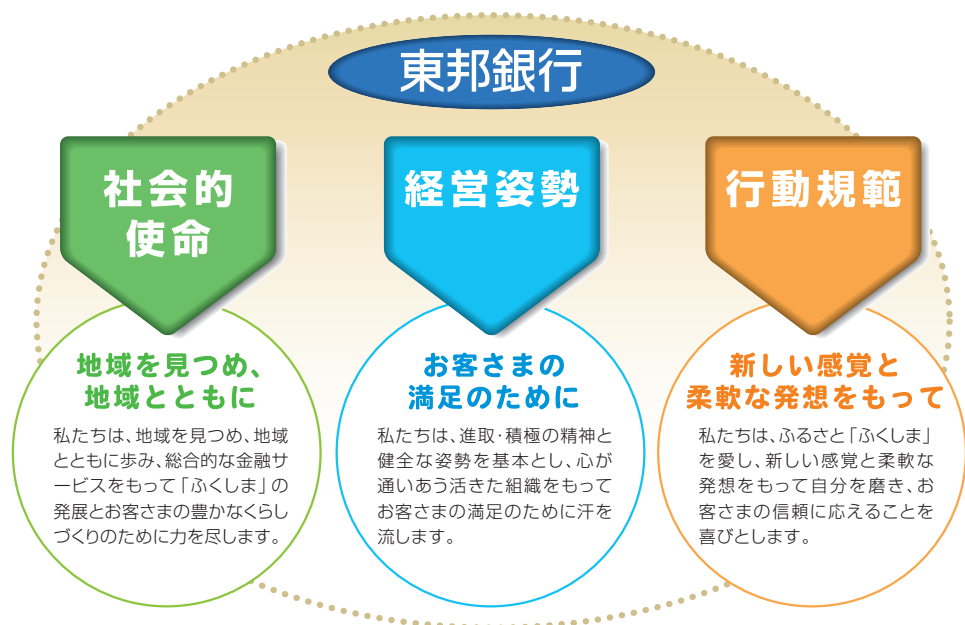
これは私どもが掲げている企業理念の一つ「社会的使命」であり、地域のお客さまとのリレーションシップ（信頼関係）を築き幅広い金融ニーズにお応えすることこそが、福島県のリーディングバンクとしての役割であり使命であると考えています。

お客さまの視点に立ち、最適かつ有益な情報をご提供する、さらには付加価値の高い金融サービスをご提供する。これらのことを通じて、東邦銀行は地域活性化、そして地域経済の発展に貢献してまいります。

## 東邦銀行の企業理念

当行では、平成3年11月の創立50周年時に掲げた以下の企業理念に基づいた経営を心がけております。

当行役職員一人ひとりがこの企業理念に沿って行動することを通じて、お客さま・地域からの信頼に応え、また、市場・株主の皆さまからも高く評価される「21世紀のベスト・リージョナルバンク（最も優れた地域金融機関）」を目指してまいります。

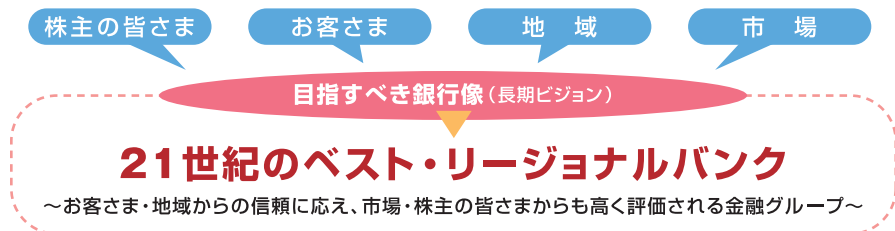


## 中期経営計画

当行では平成15年4月より、計画期間を3年間とする中期経営計画「TOHO変革ビジョン2003」をスタートさせました。

当行は、役職員一丸となって本計画の確実な実行に取組み、多様化・高度化するお客さま・地域のニーズにお応えしていくとともに、市場・株主の皆さまからも高く評価される金融グループを目指してまいります。

## 中期経営計画の体系図



### 中期経営計画

## 名称：TOHO変革ビジョン2003

### 基本的考え方

## メインテーマ：高収益体質への自己変革

地域経済発展への寄与という地域金融機関本来の使命を強く担い、お客さまからの厚い信託を勝ち得るため

お客さまが満足する金融サービスの提供を可能とし、株主の負託・市場からの期待にも応え得る安定収益を確保するため

**( 当行は、役職員一人ひとりがこれまでの発想・慣習にとられない新たな発想・視点で業務に取組み、本プログラムの実践に総力を結集し、自己変革を成し遂げます )**

### 経営目標

- 収益強化型ビジネスモデルの確立
- 資産内容の健全化促進
- 経営インフラの再構築
- リレーションシップバンキングの機能強化

### 経営指標 (最終年度目標)

- コア実質業務純益 …… 150億円以上
- 自己資本比率 …… 9.0%以上
- 不良債権比率 …… 6.0%以下
- OHR …… 70.0%以下

経営目標の実現に向けた自己変革モデルの実行

リスク管理体制・法令遵守態勢・内部統制機能の高度化

コーポレート・ガバナンスの強化

# 東邦銀行の計画—2

## 地域密着型金融推進計画（平成17年4月～平成19年3月）

当行は、平成17年3月に金融庁より公表された「地域密着型金融の機能強化の推進に関するアクションプログラム」に基づき「地域密着型金融推進計画」を策定いたしました。「事業再生・中小企業金融の円滑化」「経営力の強化」「地域の利用者の利便性向上」を3つの柱に、今まで以上に地域の特性やお客さまのニーズに配慮した取組みを進めてまいります。

### 東邦銀行の地域密着型金融推進宣言

～東邦銀行は“ふくしま”の発展のために全力で取り組みます～

- 東邦銀行は、福島県経済の活性化に向けてお取引先企業の支援に全力で取り組みます。
- 東邦銀行は、地域のみなさまの声に迅速かつ適切にお応えできるよう全力で取り組みます。
- 東邦銀行は、収益性や健全性の向上など経営力の強化に全力で取り組み、みなさまの信頼にお応えしてまいります。



### 地域密着型金融とは？

金融機関が、長期的な取引関係により得られた情報を活用し、対面交渉を含む質の高いコミュニケーションを通じて融資先企業の経営状態等を的確に把握し、これにより中小企業等への金融仲介機能を強化するとともに、金融機関自身の収益向上を図ることで、地域金融機関の営業形態そのものが「地域密着型金融」（リレーションシップバンキング）であるということが出来ます。

## 1 事業再生・中小企業金融の円滑化

「事業再生」、「取引先企業への支援」、「新たな業種や企業への支援」等を通じ、福島県経済の活性化に貢献するとともに、お客さまへの説明態勢の整備や苦情相談処理機能の強化にも積極的に取り組んでまいります。

### ●事業再生に向けた積極的取り組み

平成17年9月、会津東山温泉の三旅館を統合し再生を図るという、全国初の事業再生支援スキームを構築いたしました。



東山温泉三旅館事業再生記者会見



再生中の温泉街

## 2 経営力の強化

ガバナンスの強化を通じた「法令等遵守態勢」、「リスク管理態勢」の高度化と店舗を含めた経営資源の適正配分や人材ポートフォリオの再構築等により、収益性や健全性等、経営力の強化に取り組んでまいります。

### ●ITの戦略的活用

インターネットバンキング等ITの積極的活用により効率的な営業店体制の構築を目指します。



## 3 地域の利用者の利便性向上

地域の利用者の利便性の向上に向け、お客さまの声を適切に業務に反映させる体制を整備するとともに、積極的な情報開示等を通じお客さまの満足度を重視した取組みを推進してまいります。

### ●地域貢献等に関する情報開示

情報開示の充実に向けた取組みを実施しております。



地元向けIR「業績説明会」開催



詳細は当行ホームページ <http://www.tohobank.co.jp/> に掲載しておりますのでご覧ください。

Q1

地域貢献および地域貢献に関する情報開示についての基本的な考え方はどのようになっていますか。

A1

当行は企業理念の一つ「社会的使命」の中で、地域のお客さまとのリレーションシップ（信頼関係）を築き幅広い金融ニーズにお応えすることを通じ、地域の活性化や地域経済の発展に貢献していくことを、当行の役割かつ使命として明確にしております。本業である銀行業務を通じて地域経済・社会の発展に貢献していくことが、当行に求められている地域貢献の本来のあり方であると考えておりますが、それと同時に、一市民として芸術・文化・スポーツ等の振興支援や、様々なボランティア活動等にもできる限り積極的に取組んでいく所存でございます。当行が地域とともに発展していく上で、地域への貢献を適切に行い、その内容を地域のお客さまに十分ご理解いただくことは、非常に大切な経営課題であると考えております。当行では、「地域密着型金融推進計画」において、地域貢献に関しては従来以上に、行内外に対して積極的な情報開示を行う方針としており、地域のお客さまに理解を深めていただくことを常に念頭におき、より一層、充実した情報開示を行ってまいります。

## 企業理念

### 【社会的使命】

#### 地域を見つめ、地域とともに

私たちは、地域を見つめ、地域とともに歩み、総合的な金融サービスをもって「ふくしま」の発展とお客さまの豊かなくらしづくりのために力を尽します。

※**地域の定義**…当行にとっての「地域」とは、当行の主要な営業基盤である「福島県」を念頭においております。

Q2

貸出を通じた地域貢献はどのようになっていますか。

A2

当行は「フォア・ザ・ふくしま」を基本に地域のお客さまに密着した営業活動を展開しており、平成17年9月末時点の貸出金のうち82.6%を県内のお客さまにご利用いただいております。なお、福島県内向け貸出のうち、先数の99.9%、残高の73.5%は中小企業等向け貸出金となっております。また、個人向け貸出（消費者ローン）については、残高のうち96.2%を県内のお客さまにご利用いただいております。

### 県内向け貸出の状況

平成17年9月末

- 福島県内向け貸出金の割合
- 県内向け貸出金のうち、中小企業等向け貸出金が占める割合



### 個人向け貸出（消費者ローン）の状況

平成17年9月末

- 国内貸出金に占める消費者ローンの割合
- 消費者ローンに占める県内向けの割合





Q3

## お客さまへの利便性提供の状況は どのようになっていますか。

A3

当行は、総店舗数116店舗のうち108店舗、ならびに581台のATMを県内に設置するとともに、セブン銀行との提携による24時間365日利用可能なATMサービスを展開するなど利便性の向上を図っております。預金については、平成17年9月末時点で96.1%を福島県内のお客さまに、また預かり資産（公共債、投資信託等）についても、平成17年9月末時点で97.1%を福島県内のお客さまにご利用いただいております。このほか、お客さまのライフスタイルに合わせて、固定電話、インターネット、携帯電話と、さまざまなチャネルで残高照会・お振込み・お振替え等の銀行取引がご利用いただけます。

また、資産運用・年金のサポートデスクとしてお金運用プラザを設置、さらには、各種決済・資産形成サービスの提供や、相談会・セミナーの開催を通じ地域のお客さまへの利便性向上に取組んでおります。

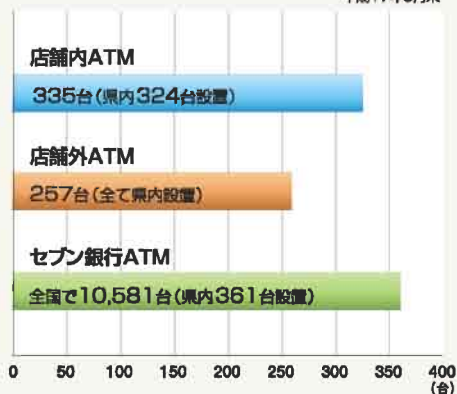
### 総店舗における県内店舗数・比率

平成17年9月末



### 当行のATM設置状況

平成17年9月末



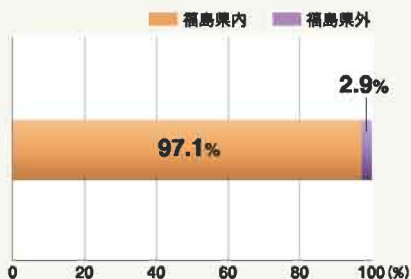
### 地域別預金の割合

平成17年9月末



### 地域別預かり資産の割合

平成17年9月末



# 地域貢献

## Q4

### 地域経済活性化へ向けて どのような取組みを行っていますか。

## A4

当行では、地元企業に対する経営サポートとして以下の取組みを行っています。

- A** 営業推進部ビジネスサポートチームによる創業・新事業・経営支援
- B** 各種勉強会等への講師派遣および取引先企業向け社員研修会の開催
- C** 融資部経営サポートチームによる取引先企業の業績向上支援
- D** 取引先企業への事業再生支援(福島県中小企業再生支援協議会との連携等)
- E** 地元温泉街の再生(“点”の経営支援から“面”の活性化へ)
- F** 海外進出企業への支援(貿易実務講座の開催)
- G** 関連シンクタンクとの連携(財団法人 福島経済研究所)

## Q5

### 地域への各種支援活動として どのような取組みを行っていますか。

## A5

当行は、地域への各種支援活動として(財)東邦銀行文化財団による文化・スポーツ団体への助成事業や(財)福島経済研究所による月刊誌「福島の進路」の発行等を通して福島県内の経済・文化・スポーツ活動を幅広く支援しております。

また、「ふくしま駅伝」への協賛、「ふくしまスチューデント・シティ」(小学生の架空商店街での体験学習)への出店・ボランティア派遣、「公益信託うつくしま基金」の助成先募集や「小さな親切運動」の実施等、業務以外の面においても様々な活動に取組んでおり、活力ある心豊かな地域づくりを底辺から支えています。



「ふくしまスチューデント・シティ」出店風景

**あなたのまわりの“親切さん”を  
ご紹介ください!**

みんなが笑顔になれる地域社会には必ず親切さんがいます。  
「親切さん」は、誰かを助けることです。  
「小さな親切」運動は、みんなが笑顔になれる地域社会を築くことです。

**「親切さん」は?**

親切さんとは、誰かを助けることです。親切さんには、いろいろな種類があります。

- ・お年寄りや障害のある人を助ける親切さん
- ・困っている人を助ける親切さん
- ・困っている人を助ける親切さん
- ・困っている人を助ける親切さん

**「小さな親切」活動**

「小さな親切」活動とは、みんなが笑顔になれる地域社会を築くことです。

- ・お年寄りや障害のある人を助ける親切さん
- ・困っている人を助ける親切さん
- ・困っている人を助ける親切さん
- ・困っている人を助ける親切さん

「小さな親切」運動実施中!

# 損益の状況

Q6

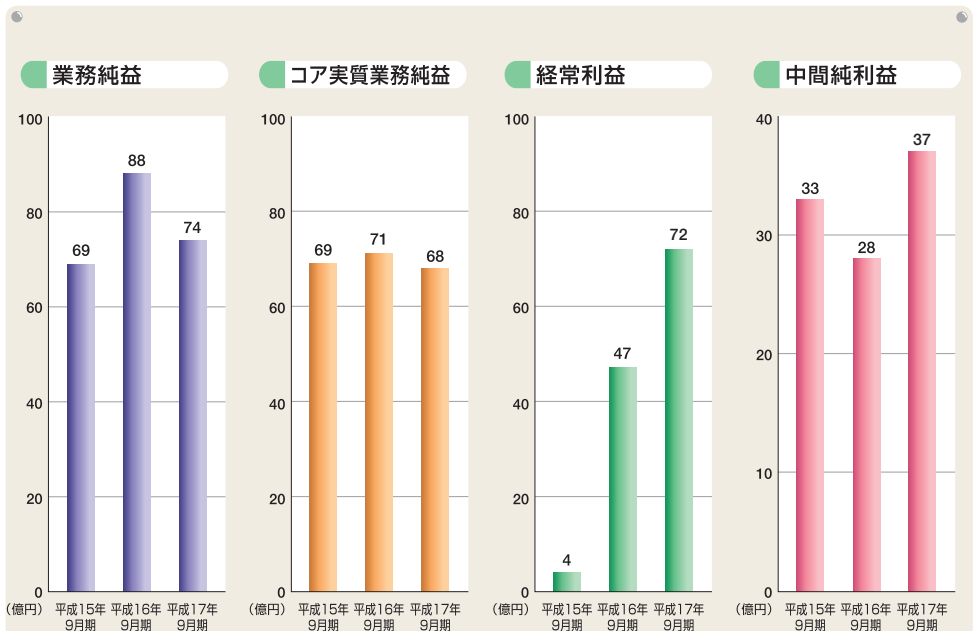
## 平成17年9月期の決算はどうでしたか？

A6

不良債権処理額の減少などにより  
経常利益・中間純利益ともに増益となりました。

当中間期も資金運用利回りの低下が続き、引き続き厳しい収益環境にある中、貸出金の増強、役務取引等収益の拡大、経費の削減に努めました。しかし、一般貸倒引当金取崩額が前中間期比減少したことなどから、本業の利益を示す業務純益は減益となりました。

一方、経営改善・事業再生支援への積極的な取組みを通じた資産の健全化、不良債権の新規発生抑制努力により、不良債権処理額が前中間期比大幅に減少したことなどから、経常利益、中間純利益ともに増益となりました。



業務純益・  
コア実質業務純益

業務純益は、銀行本来の業務（資金の運用・調達、サービスの提供等）でどれだけ利益をあげたかをあらかず銀行固有の指標で一般企業の営業利益に相当します。

コア実質業務純益は、業務純益から一般貸倒引当金繰入額と債券関係損益の影響額を除いた利益です。

# 不良債権への取組み

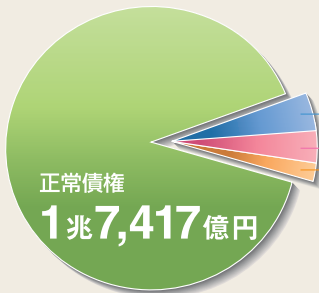
**Q7** 不良債権への対応はどうなっていますか？

**A7** 十分な引当を行い、健全性を確保しています。

金融再生法に基づく資産査定の結果、貸出金・支払承諾見返等の総与信のうち正常債権以外の債権は86億円減少し1,117億円(注)となっています。これらの債権は、必ずしもすべてが不良債権というわけではありませんが、当行では担保等により保全を図るとともに、必要な部分については貸倒引当金により十分な引当を行い健全性を確保しています。(平成17年3月末比)

(注) なお、当行では部分直接償却を実施していませんが、実施した場合は795億円となります。

## 金融再生法開示債権



破産更生債権及びこれらに準ずる債権  
521億円

破産、会社更生、再生手続等の事由により、経営破綻に陥っているお取引先に対する債権およびこれらに準ずる債権のことです。

危険債権 430億円

お取引先が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権のことです。

要管理債権 165億円

3か月以上延滞している債権および貸出条件を緩和した債権のことです。

## 金融再生法開示債権の保全状況

(単位:億円、%)

	債権額 (A)	保全額 (B)		保全率 (B/A)	
		担保・保証等	貸倒引当金		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	521	521	166	354	100.0
危険債権	430	349	203	145	81.1
要管理債権	165	58	32	26	35.4
合計	1,117	929	402	526	83.1



### 金融再生法開示債権

金融再生法(正式名称「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」)に基づく基準により、貸出金等の分類を公表しています。対象債権は貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返及び使用貸借又は質貸借契約により貸し付けた有価証券です。

### 部分直接償却

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の担保・保証付債権について、債権額から担保の評価額および保証等により回収が可能と認められる額を差し引いた残額を、貸倒償却として債権額から直接減額することです。

# 総預金と貸出金の状況

Q8

## 総預金と貸出金の状況はどうか？

A8

総預金は2兆6,026億円、  
貸出金は1兆8,353億円となりました。

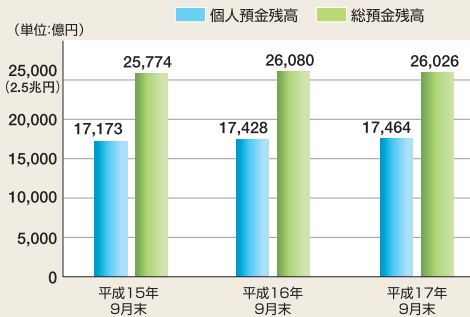
### 【総預金・預かり資産】

お客さまの多様な資金運用ニーズにお応えするため、預金に加え、公共債・投資信託・保険商品などの販売に積極的に取り組み、預かり資産の増強を図りました。その結果、譲渡性預金を含めた総預金は54億円減少し2兆6,026億円となりましたが、公共債・投資信託・個人年金保険を対象とした預かり資産残高は822億円増加し2,910億円となり、総預金を加えた預かり資産全体では大幅に増加しております。(平成16年9月末比)

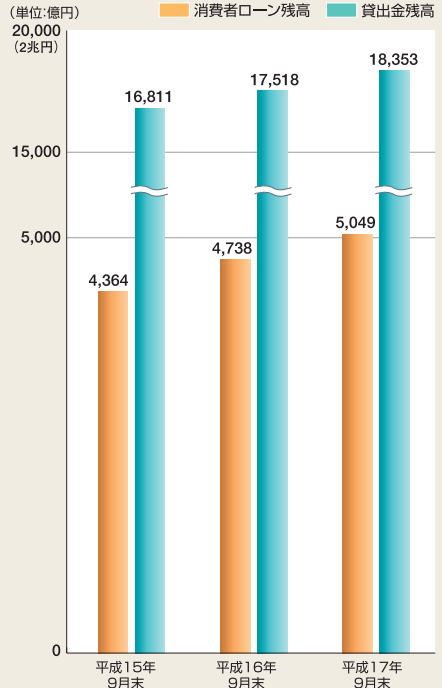
### 【貸出金】

地域金融機関として地元中小企業に対する資金供給の円滑化に努めるとともに、住宅ローンを中心とした個人のお取引先向け融資の増強などに注力した結果、貸出金は835億円増加し1兆8,353億円となりました。(平成16年9月末比)

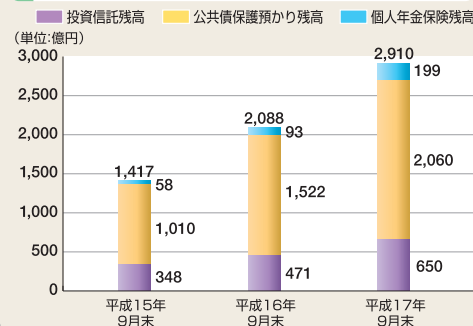
### 総預金・個人預金残高の推移 (譲渡性預金含む)



### 貸出金・消費者ローン残高の推移



### 預かり資産 (公共債・投資信託・個人年金保険)



# 17年度中間決算のご報告

●中間貸借対照表とは…中間期末における資金の運用・調達の状況等を示します。

## 第103期中(平成17年9月30日現在)中間貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
現金預け金	62,040	預 金	2,467,163
コールローン	2,094	譲 渡 性 預 金	135,454
買入金銭債権	8	コ ー ル マ ネ ー	15,653
商品有価証券	1,199	売 渡 手 形	31,300
金 銭 の 信 託	8,917	外 国 為 替	112
有 価 証 券	892,877	社 債	15,000
貸 出 金	1,835,340	そ の 他 負 債	8,514
外 国 為 替	604	退職給付引当金	10,758
そ の 他 資 産	9,662	再評価に係る繰延税金負債	4,781
動 産 不 動 産	42,492	支 払 承 諾	16,135
繰延税金資産	17,847	<b>負債の部合計</b>	<b>2,704,874</b>
支払承諾見返	16,135	<b>(資本の部)</b>	
貸倒引当金	△58,951	資 本 金	18,684
		資 本 剰 余 金	8,819
		資 本 準 備 金	8,818
		利 益 剰 余 金	82,438
		利 益 準 備 金	7,403
		中 間 純 利 益	3,735
		土 地 再 評 価 差 額 金	885
		株 式 等 評 価 差 額 金	14,688
		自 己 株 式	△121
		<b>資本の部合計</b>	<b>125,394</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>2,830,268</b>	<b>負債及び資本の部合計</b>	<b>2,830,268</b>

**資産の部**  
企業や個人へのご融資である「貸出金」、債券や株式での運用を表す「有価証券」、短期金融市場での運用を表す「コールローン」などの資金の運用状況を表しています。

**負債の部**  
「預金」等、主に資金の調達状況を表しています。

**資本の部**  
株主の皆さまからのご出資である「資本金」や、これまでの利益の蓄えである「剰余金」等を表しています。

(備考)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ●中間損益計算書とは…半年間の営業の結果、どのように利益が生じたかを示します。

### 第103期中(平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	金 額
<b>経 常 収 益</b>	<b>30,872</b>
資 金 運 用 収 益	22,911
(うち貸出金利息)	(17,661)
(うち有価証券利息配当金)	(5,194)
役 務 取 引 等 収 益	5,107
そ の 他 業 務 収 益	1,281
そ の 他 経 常 収 益	1,571
<b>経 常 費 用</b>	<b>23,585</b>
資 金 調 達 費 用	1,094
(うち預金利息)	(242)
役 務 取 引 等 費 用	1,922
そ の 他 業 務 費 用	1,574
営 業 経 費	17,842
そ の 他 経 常 費 用	1,151
<b>経 常 利 益</b>	<b>7,287</b>
特 別 利 益	1
特 別 損 失	882
税 引 前 中 間 純 利 益	6,406
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	896
法 人 税 等 調 整 額	1,774
<b>中 間 純 利 益</b>	<b>3,735</b>
前 期 繰 越 利 益	1,738
土 地 再 評 価 差 額 金 取 崩 額	△1,754
中 間 未 処 分 利 益	3,719

#### 経常収益

企業の売上高と同様に、貸出金利息や各種手数料等の収益を表します。

#### 経常費用

企業の売上原価と同様に、預金利息や営業経費等の費用を表します。

#### 経常利益

経常収益から経常費用を控除したものです。

#### 中間純利益

経常利益に、特別損益や法人税等を加減して算出し、当上半期中の利益を表します。

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### (ご参考) 第103期中(平成17年9月30日現在)中間信託財産残高表

(単位:百万円)

資 産	金 額	負 債	金 額
有 価 証 券	36	金 銭 信 託	77
信 託 受 益 権	41		
合 計	77	合 計	77

(注) 1. 共同信託他社管理財産の取扱いはありません。  
2. 元本補てん契約のある信託の取扱いはありません。

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# グループの17年度中間決算のご報告(連結情報)

## 中間連結貸借対照表

(平成17年9月30日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
現金預け金	62,142	預 金	2,466,290
コールローン及び買入手形	2,094	譲 渡 性 預 金	135,354
買入金銭債権	8	コールマネー及び売渡手形	46,953
商品有価証券	1,199	借 用 金	2,976
金銭の信託	8,917	外 国 為 替	112
有 価 証 券	893,085	社 債	15,000
貸 出 金	1,825,142	そ の 他 負 債	9,696
外 国 為 替	604	退職給付引当金	10,801
そ の 他 資 産	23,556	再評価に係る繰延税金負債	4,781
動 産 不 動 産	43,808	支 払 承 諾	16,135
繰延税金資産	18,017	<b>負債の部合計</b>	<b>2,708,101</b>
支払承諾見返	16,135	<b>(少数株主持分)</b>	
貸倒引当金	△59,077	少 数 株 主 持 分	1,531
		<b>(資本の部)</b>	
		資 本 金	18,684
		資 本 剰 余 金	8,819
		利 益 剰 余 金	83,076
		土地再評価差額金	885
		株式等評価差額金	14,688
		自 己 株 式	△152
		<b>資本の部合計</b>	<b>126,002</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>2,835,635</b>	負債、少数株主持分及び資本の部合計	2,835,635

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 子会社・子法人等

会社名	主要業務内容
東邦ビジネスサービス(株)	現金等整理精査・集配金業務
東邦不動産サービス(株)	不動産保守管理業務
東邦スタッフサービス(株)	労働者派遣業務
東邦リース(株)	リース業務
東邦情報システム(株)	電子計算機ソフトウェア開発業務



### 中間連結損益計算書 (平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
<b>経 常 収 益</b>	<b>33,625</b>
資 金 運 用 収 益	22,865
(うち貸出金利息)	(17,614)
(うち有価証券利息配当金)	(5,195)
役 務 取 引 等 収 益	5,106
そ の 他 業 務 収 益	4,088
そ の 他 経 常 収 益	1,565
<b>経 常 費 用</b>	<b>26,081</b>
資 金 調 達 費 用	1,107
(うち預金利息)	(242)
役 務 取 引 等 費 用	1,922
そ の 他 業 務 費 用	4,185
営 業 経 費	17,692
そ の 他 経 常 費 用	1,173
<b>経 常 利 益</b>	<b>7,543</b>
特 別 利 益	1
特 別 損 失	882
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	6,662
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	968
法 人 税 等 調 整 額	1,805
少 数 株 主 利 益	121
<b>中 間 純 利 益</b>	<b>3,767</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 関連法人等

会社名	主要業務内容
東邦コンピューターサービス(株)	電子計算機による計算業務
東邦信用保証(株)	信用保証業務
(株)東邦カード	クレジットカード業務および信用保証業務
(株)東邦クレジットサービス	クレジットカード業務および信用保証業務

# THE TOHO BANK NOW (東邦の今をお伝えします)

## ●証券仲介業務取扱開始

10月より野村證券株式会社と提携し、本店営業部において「証券仲介業務」の取扱を開始いたしました。

従来より取扱いしております預金、国債、投資信託、年金保険に加え、新たに証券総合口座の開設や外国債券の売買が可能となり、当行の資産運用商品がさらに充実いたしました。



## ●キャッシュカード犯罪防止への取組み

東邦銀行では増加傾向にあるキャッシュカード犯罪防止のために様々な取組みを行っております。主な取組み、サービスは以下のとおりです。

### ○カード紛失・盗難等の24時間365日受付

当行ではカード・通帳・印鑑等の紛失・盗難の受付を24時間365日体制で行っており、万が一の際にもご連絡いただければ、カード等の引出しを停止することができます。

**受付電話番号**  
**024-543-1845**

### ○1日あたりご利用限度額の任意設定サービス

個人のお客さまのキャッシュカードにつきましては、お客さまのご希望に応じて1日あたりの利用限度額を設定できるサービスを無料で実施しております。(設定範囲1万円～500万円、1万円単位)

### ○ATMでの暗証番号変更受付

東邦銀行キャッシュカードであれば、全ての東邦銀行のATMですぐに暗証番号の変更ができます。

### ○ATMでの異常取引検知システムの対応

キャッシュカードが不正に利用されている疑いがあると考えられる場合、お取引店からご本人へ通知し、お取引内容の確認をさせていただいております。

## ●個人向けローンの専門店 **土曜日・日曜日も営業しています**

**福島** 営業時間 月～金曜 10:00～18:00  
土・日曜 10:00～16:00

**郡山** 営業時間 月～金曜 9:00～17:00  
土・日曜 10:00～16:00

**須賀川** 営業時間 月～金曜 10:00～18:00  
土・日曜 10:00～16:00

**会津** 営業時間 月～金曜 10:00～18:00  
土・日曜 10:00～16:00

**いわき** 営業時間 月～金曜 9:00～17:00  
土・日曜 10:00～16:00

**取扱い業務**

- 住宅資金のご相談
- 住宅ローン・住宅金融公庫の申込受付
- 各種ローンのご相談・申込受付
- オートローン ○教育ローン ○おとりまとめローン ○お買物ローン
- スーパーデジタル家電ローン ○プライダルローン ○メモリアルローン など

お気軽にご相談ください **0120-608104**

ローン は トーホー

※お電話は各店の営業時間内に承ります。  
※平日15:00以降と土・日曜日は相談業務のみとなります。  
※お電話より12月1日～1月31日、5月1日～5月31日は併用させていただきます。  
※ただし、祝日と土・日曜日が重なった日はご利用いただけません。

## ●事業資金の相談・受付専門店

### ビジネスローンプラザ

ご商売に関する融資のお申込み・ご相談にスピーディーに対応いたします。

トーホーならいーな **0120-1047-17** 営業時間 0月～金曜 9:00～17:00  
福島県内全域のお客さまから、電話によるご相談を承ります。

# 株式会社についてのご案内・役員

## 株式会社についてのご案内

### 決算日

毎年3月31日

### 株式数・株主数

株式数 ・発行する株式の総数……………798,256,000株  
 ・当中間期末の発行済株式の総数……………223,249,946株  
 株主数 ・当中間期末現在株主数……………10,891名

### 配当金

利益配当金は、決算日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主または登録した質権者に定時株主総会終結後お支払いいたします。

中間配当をする場合は、取締役会の決議により9月30日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主または登録した質権者にお支払いいたします。

上記利益配当金、中間配当金のお受取りには、当行本店の預金口座振込をご指定くださいますと速くて便利です。

### 定時株主総会

毎決算日の翌日から3か月以内に開催いたします。

### 基準日

毎年3月31日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された議決権を有する株主をもって、その決算期に関する定時株主総会において権利を行使できる株主といたします。

なお、そのほか必要があるときは、基準日をあらかじめ公告によりお知らせいたします。

### 1単元の株式の数

当銀行の1単元の株式の数は、1,000株といたします。

### 名義書換代理人

事務取扱場所 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号  
 日本証券代行株式会社  
 電話 ■■■ 0120-707-843

同 取 次 所 日本証券代行株式会社支店

### 株式取扱手数料(消費税込)

1. 株式名義書換……………無料
2. 株券の分割および喪失、汚損などによる再発行……………株券1枚につき210円
3. 不所持申出株券の交付……………株券1枚につき210円
4. 単元未満株式の買取および買増……………買取または買増代金に対して所定の方法で算出した金額に消費税相当額を加えたもの
5. 株券喪失登録の申請……………1申請につき8,400円  
 ・株券喪失登録申請……………1申請につき8,400円  
 ・株券登録……………株券1枚につき115円

### 公告掲載新聞

福島市において発行する福島民報、福島民友  
 東京都において発行する日本経済新聞

株式お手続き用紙のご請求をインターネットでも受付いたしております。  
 日本証券代行ホームページアドレス

<http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>  
 (一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

※「お手続き用紙のご請求」をご参照願います。  
 ※証券保管振替制度をご利用の方は、お取引口座のある証券会社へご照会ください。

## 役員

(平成17年9月30日現在)

取締役頭取 瀬谷 俊雄

取締役副頭取 北村 清士

常務取締役 佐藤 誠一

常務取締役 近藤 哲

常務取締役 本柳 博之

常務取締役 吉田 喜一

常務取締役 内山 忠

取締役 佐藤 文隆

取締役 遠藤 博

取締役 天野 次宣

取締役 青柳 隆夫

取締役 武藤 政記

取締役 佐久間 守

常勤監査役 松野 孝司

常勤監査役 川崎 和夫

監査役 伊佐山 慎太郎

監査役 齋藤 信一

監査役 芳賀 裕

インターネットでなら残高照会、振替・振込はもちろん、  
投資信託もお取引いただけます！

〈東邦〉  
Direct  
Banking

ダイレクトバンキング

〈東邦〉ダイレクトバンキングで  
3つのサービスをご利用いただけます。



テレフォンバンキング

固定電話を経由してのお取引



インターネットバンキング

インターネットを経由してのお取引



モバイルバンキング

携帯電話を経由してのお取引

お問い合わせは

東邦銀行  
ハローサービスセンター



0120-14-8656

トホー

ハローコール

●受付時間

平日9:00~17:00

(土・日・祝祭日を除きます。)

〈東邦〉法人インターネットバンキングサービス

たすがる君-WEB

〈東邦〉たすがる君-WEBは、インターネットに接続可能なパソコンから、簡単な操作で、残高照会やお振込みができる法人・個人事業主の方向けのサービスです。

こんなことにお悩みではありませんか？

- 口座残高、入金状況の確認が大変。
- 当座・普通預金間の資金移動に手間がかかって大変。
- 振込用紙を手書きして窓口で手続きするのが大変。
- 振込手数料の計算が大変。

〈東邦〉たすがる君-WEBなら、  
このようなお客様の悩みを解決し、  
経理事務の効率化・省力化が図れます。

〈東邦〉たすがる君-WEBのメリット

- メリット 1 ご来店の手間が省けます。
- メリット 2 お振込の事務・経費負担を削減できます。
- メリット 3 簡単にお取引を開始できます。
- メリット 4 セキュリティ対策も万全です。

振込手数料が  
おトク！

	3万円未満	3万円以上
同一店	無料 窓口より 210円おトク！	無料 窓口より 420円おトク！
本支店	105円 窓口より 210円おトク！	315円 窓口より 210円おトク！
他行	420円 窓口より 210円おトク！	630円 窓口より 210円おトク！

お問い合わせは

東邦銀行IB照会センター



0120-104-110

●受付時間/平日9:00~17:00  
(土・日・祝祭日を除きます。)

くわしくは 東邦銀行ホームページ <http://www.tohobank.co.jp/>

平成17年12月 発行 東邦銀行総合企画部広報室

〒960-8633 福島市大町3番25号 電話(024)523-3131(大代表)



このミニディスクロージャー一誌は  
大豆油インクを使用しております。  
●本誌は、再生紙を使用しています。